

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第2660地区)

WEEKLY BULLETIN

No.9

東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日
例会日 毎週月曜日 12:30~
例会場所 シェラトン都ホテル大阪
事務所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38
〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号
TEL. 06(6772)2320
FAX. 06(6772)2327
E-mail:hcrc@at.wakwak.com



会長 佐藤 三千秋
会長ノミニー 百 濟 洋 一
副会長 和田 栗 一 良
幹事 大畑 齊
会報委員長 宮崎 康 治

MAKE DREAMS REAL

夢をかたちに

2008~2009年度 国際ロータリー会長 D.K.リー

第1698回例会 平成20年9月22日(月曜日) 第9号

本日の例会

9月22日(月) 第3例会

- ◎ソング 「奉仕の理想」
◎卓話 「癒しと和解」—ルワンダ大虐殺結末—
(担当:有江 健会員)
◎本日の献立 お造り定食

来週の例会

9月29日(月) 第4例会

- ◎卓話 「ロータリーに入って変わった事」
(担当:三木 武志会員)
◎本日の献立 フランス料理

先週の例会記録

9月8日(月) 第2例会

- ◎ビジター 大和高田RC 出川裕一氏 他2名

会長挨拶

会長 佐藤三千秋

会員の皆様、お仕事大変だと思います。会社の運営に責任を持っておられると大変なことが多いと思いますが、それをちゃんと立派に処理し、乗切ってられていることに敬服致します。

私事ですが、私共が作った製品が発電所でトラブル(クレーム)を起こして、その対応にこの3ヶ月苦慮していて、類似した製品が90%ぐらいダメかと、非常に落胆し、精神的にまいった日々を送っていましたが、9月に入ってクレームはクレームなのですが、50%ぐらい道が開けてきたよう

な気がします。何か今回で感じたことは、時間と誠意(があれば)が解決してくれると思うようになりました。当クラブの会員増強は、これとは違って、熱意と時間の密度が必要と思います。私も入会候補者を近々例会におつれしようと思っておりますので、皆様もよろしくお願ひします。

幹事報告

幹事 大畑 齊

- 9月11日(木)情報集会、9月18日(木)ゴルフ同好会、宜しく御願ひ致します。
- 9月15日(月)は、敬老の日で、お休みですが、22日(月)の例会場は、3階 葛城の間でございます。
- 直前会長幹事慰労会の集合写真をポストに配布しています。
- 「ロータリーの友」英語版申込を回覧致します。
- 他クラブより例会変更の案内1件、掲示致します。
- 先週、地区大会のパンフレット配布致しましたが、参加申込用紙(黄色用紙)にご記入の上、事務局に返却下さい。

出席報告

小川委員

本日の会員数	44名
本日の出席者数	29名
本日の出席規定適用免除会員	15名
本日の出席率	76.32%
8月25日の修正出席率	77.78%

SAAニコニコ箱報告

松浦副SAA

鈴木会員 又、又臨時収入がありました。

小川会員 例会欠席のお詫び。

卓話

「虫」

福岡 康民会員

戦う虫と鳴く虫

日本で戦う虫といえば女郎蜘蛛です。黄金蜘蛛の雌同士棒の先端で戦わせます。秀吉時代、朝鮮出兵の文禄、慶長の役の折、藩主の島津義弘公が兵士を元気づけるのに蜘蛛合戦を行い、広まると云われています。今でも鹿児島島の加治木町や、四国の四万十市で、年に一度大会が開かれています。全国から参加者や見物者が、その中には女性も怖がる様子もなく沢山来られるようです。参加者は強い大きな蜘蛛を育てるのに大変な苦勞をするようです。

外国では中国の、こおろぎ合戦があります、1200年以上前から行われ、宮廷内では盛んに行われた様です。ラストエンペラーのフギも熱中したと云われています。このコオロギは、非常に顎が大きく頭の割には巨大な牙を持っています。その武器で相手を噛み殺したり、足を食いちぎったり、戦い中は牙の競り合う音がガチャガチャとします。勝負もはっきりしていて、勝った方は必ず(雄叫び)コロコロと鳴きます。これが為に博打性が高く長い歴史に至ったのでしょう。これで身を滅ぼした君主もいたと云われています。文化大革命時代は禁止されたようです。

鳴く虫と云えば、夏の蝉と秋の虫が一般的です。人にとって秋の虫の鳴き声の方が心地良いものです。鈴虫、マツムシ、クツワムシ、コオロギ、等々沢山の種類があります。コオロギだけでも日本で35種、世界では2500種もいるようです。それぞれ全て鳴き声が異なり、声で相手を見極め交雑を防いでいます。

そもそも虫はどうして鳴くようになったのでしょうか。トンボとか蝶は大空を飛び回り目立つ体の色で相手を引き付けます。行動範囲の狭い蛾などは尻からフェロモンを出し、臭いで相手を引き付けます。これでは範囲が限られ風にも左右されず。このことから羽で臭いを遠くに飛ばす虫が現れ、さらには鳴く虫が現れました。このように更なる進化を続けて鳴く虫が現れたのです。

殆どの虫の鳴き声はワンパターンです。ただ日

本のエンマコオロギだけは鳴き方を変えます。羽を広げて大きく動かすチャープ、小刻みに動かすトリルと云う鳴き方を使い分けます。雌を幅広く呼ぶときはチャープを長く、トリルを最後に短く鳴きます。縄張り争いなどで雄同士争うときは、チャープだけの音を長くします。雌が近くに来たときは、求愛鳴きと呼ばれるチャープが短く、トリルを呼び鳴きの時より10倍位長く鳴きます。トリル鳴きは大変エネルギーが要ると言われています。このように長い進化の末、音を美しく奏で出る羽の仕組みを作り出し、さらには日本のエンマコオロギの様に、声を巧みに使い分け気持ちを表す者も生まれました。私たちの足元に小さな虫たちの美しい進化の賜物である会話が存在しています。地球のかけがえのなさを感じざるをえません。

2008~2009年度 第3回定例理事役員会議事録

日時 平成20年9月1日(月)

場所 シェラトン都ホテル大阪
5階カトリアの間

出席理事 佐藤三千秋、百済洋一、和田栗一良(欠)、
(敬称略)大畑 齊、宮田照男、福岡康民、
鈴木勝俊、三木武志、楨 啓一(欠)、
細川勝治、中村與志夫(欠)、岩崎史郎、

オブザーバー 浅野光男

計10名

決議事項

1. 東輪会合同例会の件 承認
 - ・ ガバナー講話テーマ問い合わせ
 - ・ 案内その他9/16 郵送予定(各クラブ、横山ガバナー、渡辺ガバナー補佐、鈴木ガバナー補佐エレクト)
 - ・ 司会-実行委員に一任
 - ・ ホテルとの打合せ
 - ・ 会長・幹事ニコニコ各5千円用意
 - ・ 事務局謝礼各5千円
 - ・ ピアノ・ソング謝礼各1万円
2. 第1回ゴルフ同好会(9月18日・木)の件
23名参加 承認
3. 秋の家族会(10月12日・日に変更)の件
和歌山県御坊 しらす地引網 承認
4. 東輪会ゴルフコンペ(10月21日・火)奈良柳生の件 承認
(8/5に各クラブへ案内 メール便にて済)
5. その他 審議継続
 - ・ 入会案内パンフ用意の件